

世界消費者権利の日（3月15日）記念学習会
クリーンエネルギー社会を築くために
消費者の力の拡充を！

世界消費者権利の日（3月15日）は、国際消費者機構（CONSUMERS INTERNATIONAL、以下CI）が提唱した記念日で、毎年テーマを決め、世界中の消費者団体に活動と呼びかけています。2023年のテーマは「クリーンエネルギーへの移行に向けて消費者の力の拡充を“EMPOWERING CONSUMERS THROUGH CLEAN ENERGY TRANSITIONS”」です。

日本ではエネルギー価格が高騰し、再生可能エネルギーを選択しようにも選択が困難になりつつあります。原子力発電への依存を低下させながら脱炭素社会、クリーンエネルギー社会を構築していくためには、消費者が自ら再生可能エネルギーを選択する等のアクションと、消費者が取り組むための前提である権利の確立および擁護の両立が必要です。

以上より、本学習会では前半・後半に分け、前半は環境エネルギー政策研究所の飯田哲也さんより、国内外のエネルギー情勢や再エネを消費者が選んでいくためのご提案をいただき、後半は実際にクリーンエネルギー社会の構築に向けて活動を実践されている団体から活動報告をいただきます。ぜひご参加ください

【日程】2023年3月15日（水）

【時間】14～16時

【開催方法】Zoomでのオンライン会議方式

【参加費】無料

【申し込み締め切り】3月13日（月）

【申し込みURL】

<https://forms.gle/Kjiitzp75wLBFSRs9>

【申し込みQRコード（右）】



【タイムスケジュール】

14:00～14:05	開会挨拶
14:05～14:55	飯田哲也さん報告
14:55～15:15	①豊田陽介さん報告
15:15～15:35	②半澤彰浩さん報告
15:35～15:40	休憩
15:40～15:55	質疑応答（15分）
15:55～16:00	閉会挨拶

【基調講演】

飯田哲也さん
環境エネルギー政策研究所 所長



国内外のエネルギー情勢や再エネを消費者が選んでいくための提案をご報告いただきます。

【講演1】

豊田陽介さん
特定非営利活動法人
気候ネットワーク 上席研究員



再エネの発電・売電事業などの取り組みを、自治体やお寺など地域での様々な連携の中で進めている実践のご報告をいただきます。

【講演2】

半澤彰浩さん
一般社団法人
生活クラブエネルギー事業連合
副理事長



主催：全国消費者団体連絡会

<国際活動専門委員会>